

第四十五回帝國議會
衆議院

少年法案外一件
(少年法案) 委員會會議錄(筆記) 第一回

委員會成立

本委員ハ大正十一年二月十四日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

戸水 寛人君 吉野 小一郎君 宮崎友太郎君
望月 政友君 永屋 茂君 山田 永俊君
蓮井 藤吉君 花城 永渡君 志賀和多利君
佐藤寅太郎君 吉良 元夫君 北山 一郎君
横山金太郎君 荒川 昭君 津奈 武君
樋口 秀雄君 渡邊 昭君 上畠益三郎君
同月十五日前十時十五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

戸水 寛人君 吉野 小一郎君 宮崎友太郎君
望月 政友君 永屋 茂君 山田 永俊君
蓮井 藤吉君 花城 永渡君 志賀和多利君
佐藤寅太郎君 吉良 元夫君 北山 一郎君
横山金太郎君 荒川 昭君 上畠益三郎君

年長者戸水寛人君投票管理者トナル
○戸水投票管理者ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○志賀委員ハ投票ヲ用キス戸水寛人君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ其ノ數ヲ三名トシ委員長ノ指名ニ一任スヘントノ意見ヲ提出ス

○戸水投票管理者ハ志賀君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ自己ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○戸水委員長ハ就任ノ挨拶ヲ述ヘ永屋茂君、渡邊昭君及上畠益三郎君ヲ理事ニ指名シ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

司法次官 山内確三郎君
司法省監獄局長 山岡萬之助君
司法書記官 宮城長五郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
少年法案
矯正院法案

○戸水委員長 ソレデハ委員會ヲ始メマス、政府委員ノ方カラ御説明ヲ願ヒマス

○山内政府委員 私ヨリ少年法案竝ニ矯正院法案ノ内容ノ御説明ヲ致シタイト考ヘマス、本會議ニ於キマシテ申シタ通りニ、此案ハ既ニ帝國議會ニ提出致シマシタコトガ三度デアリマス、今回ヲ以テ四回トナリマス、第一回ハ御承知ノ通りニ議會ガ解散ニナリマシタ結果、此案ガ通過スルニ至ラズ、第二回ハ解散後ノ特別議會デアルト云フノガ主ナル理由ニナツテ、貴院ニ於テ是ガ通過スルコトガ出來ナイ、第三回即チ昨年ノ議會ニ於キマシテハ、少シク行違ノ點ガアテ、更ニ此通過ノ妨トナツタヤウナ次第デアリマス、今年ハ是等ノ點ニ付テハ全ク支障ナキヤウニナツテ居ルノデアリマス、必ズ通過スルコトハ私ハ望ミデ居ルノデアリマス、希望モ持ツテ居ル次第デアリマス、尙近來不良性ヲ有スル少年ハ次第ニ其數ヲ加ヘマシテ、其惡性ノ度モ段々進歩致シテ居ル、惡イ所ニ進歩スルノデアリマスガ、其保護矯正ノ道ヲ講ズルコトハ極メテ必要デアルト云フコトハ、私ヨリ申上ゲル迄モナイ事デアアル、ソレカラ少年法案竝ニ矯正院法案ハ多年ノ懸案デアリマシテ、此事ガ始メテ問題ニナリマシタノハ、明治四十年ニ刑法ガ改正セラレマシタ時、其舊刑法ニ於テ懲治處分、即チ幼年者ニ付テ特別ノ取扱ガアッタノデアリマス、併ナガラソレニ付テ成績ガ好クナイ、當時殊ニ亞米利加等ニ少年裁判ノ制度ガ行ハレマシテ、非常ニ成績ガ好イト云フヤウナコトニ鑑ミマシテ、刑法改正ノ時ヨリ、幼年者ニ對シテハ、特別ノ保護處分ヲ加ヘルト云フコトガ必要デアルト云フノガ、刑法調査委員會全體ノ議デアツテ、ソレデ司法省ニ於テモ、爾來其計畫ニ掛タノデアリマス、而シテ數年來調査ニ調査ヲ重ネマシタ結果茲ニ成案ヲ得テ、前ニ申シマシタ通りニ、之ヲ議會ニ提出シタヤウナ次第デアリマス、現下不良性ヲ有シマスル少年ハ、前ニ申シマス通りニ段々増加シテ、惡性モ極メテ強イ、ソレデアリマスカラ、多數ノ犯罪ヲ犯シタ少年ヲ檢察局ニ於テ取扱ヒマスルニ付テ、少年方假令犯罪ヲシテモ、之ヲ刑餘ノ人ト爲スト云フコトハ、社會政策上決シテ宜シイ事デハナイト云フ考カラ、成ルベク改過處分ヲシメタルト云フコトヲ期シマシテ、或ハ之ヲ起訴猶豫ニシ、又裁判所ニ於キマシテモ、成ベク執行猶豫ノ方法ヲ執リ來タノデアリマス、併ナガラ或ハ執行猶豫ヲシ、或ハ起訴猶豫ヲ致シマシテモ、其後ノ始末ガ全ク無イ、何等ノ設備ガ無イ、僅ニ感化院ニ之ヲ收容スルト云フコトガ出來ルノデアリマス、之ニ收容スルコトノ出來ナイヤウナ程度ノ強イ不良少年ニ至リマシテハ、全ク之ヲ

社會ニ放置シテ置カケレバナラヌト云フヤウナ狀態デアル、是ニ於テ裁判所、檢察局、竝ニ感化院ノ外、特ニ是等ノ者ニ對シテ保護機關ノ特別ノ施設ヲ爲スト云フコトノ必要ガ極メテ切實デアツタノデアリマス、茲ニ提案致シマシタ少年法案竝ニ矯正院法案ト云フモノハ、實ニ此要求ニ應ズル爲ニ提案致シタノデアリマシテ、内容ハ少シク違ヒマス、クレドモ、大體ニ於テ第四十四議會ニ提案シタルモノト同ジデアリマス、少年法案ハ章ヲ分ツコトガ七ツ、條數ガ七十四條デアリマシテ、ソレハ特別機關タル少年審判所ノ組織、審判手續、少年ノ保護處分、或ハ之ニ對スル刑事手續等ニ於テモ、普通ノ刑事手續ニ較ベテ、矢張保護的ノ精神ヲ以テ定メタモノガ此少年法案ノ中ニアル、故ニ少年法案ハ一方ニ於テ保護處分ノコトヲ規定シ、更ニ一方ニ於テ刑事處分ノコトヲ規定致シテ居ルノデアリマス、而シテ少年法ノ適用ヲ受クベキ少年ニ關シマシテ、各國ノ立法ハ一樣デナイ、本案ニ於テハ少年ト云フノヲ十八歲未滿ノ者ニ限ツ、而シテ不良少年ト云フノヲ十八歲未滿ノ少年デアリマシテ、刑罰法令ニ觸ル、行爲ヲ爲シテ、簡單ニ言ヘバ刑ヲ犯シ、或ハ又刑ハ現ニ犯サナイケレドモ、懲罰法令ニ觸ル、行爲ヲ爲ス危險ノアル者、之ニ適用セラル、者デアリマス、刑罰法令ニ觸ル、行爲ヲ爲スベキ少年ニ之ヲ適用スルト云フコトニ付キマシテハ、大體前ニ申シマシタ事カラ自ラ明カナル事デアリマスガ、刑罰法令ニ觸ル、行爲ヲ爲ス處アル少年、是ハ既ニ犯罪ハ犯サナイケレドモ、犯罪ヲ犯シタ少年トノ差ハ一間一髮モ無イノデ、殆ド同様、或ハ犯罪ヲ犯シタ者ヨリハ、却テ犯罪ヲ犯ス危險アル不良少年ノ不良性ノ強イ者モアルノデ、之ニハ保護處分ヲ加ヘテ、而シテ能ク教養ヲ爲サナケレバ、忽チ犯罪少年トナルコトハ、洵ニ明ニ見エ透イタ事デアアルノデ、ソレデ此犯罪少年ト合セテ犯罪ヲ犯ス處アル少年ヲモ、少年審判所ノ審判ニ依ツテ保護ヲ加ヘルコトニ致シタ、倍テ保護處分ハ如何ナル保護處分ヲ致スカト申シマスルノニ、澤山區別ハアリマスガ、先ツ之ヲ二ツニ分ツテ見マス、即チ一時的分處分ト繼續シタル處分、此二ツニ分ケルコトガ出來ルノデアリマス、一時ノ處分ト致シマシテハ、或ハ訓誡ヲ加ヘ、ソレカラ誓約ヲ命ジテ、惡イ事ヲシナイト云フ誓ヲサセル、或ハ條件ヲ付ケマシテ、之ヲ保護者ニ渡シ將來ヲ注意セシメル、斯ウ云フ方法ヲ以テ、一ツノ保護方法トスルノデアリマスガ、是ハ單ニ一時的分處分ノ保護方法デアツテ、不良性ノ最モ弱イ

者ニ付テノ方法デアッテ、而シテ其效果ハ洵ニ多クヲ希望スルコトガ出來ルト考ヘルノデアリマス、繼續の處分ハ、例ヘバ之ヲ寺院ニ預ケル、或ハ教會ニ預ケル、或ハ其他保護團體又ハ適當ナルモノニ此少年ヲ委託致シマス、是ガ一ツ、或ハ感化院ニ送ルト云フノガ一ツ、或ハ病院ニ送致スル、或ハ委託スルト云フノガ一ツ、或ハ少年保護司ノ觀察ニ付スルト云フノガ一ツ、殊ニ最終ニ申上ケタイノハ、矯正院ニ之ヲ送致シテ其保護ヲ加ヘルト云フコトガ、矯正院法案ノ必要ニナツテ理由ノ一ツデアリマス、不良ノ程度ガ輕微ナル者ニ至リマシテハ、前ニ申シマシタ通り一時の處分ヲ爲シ、ソレデ以テ少年ヲ改善セシメタイ、程度ガ進ミマシテ、其不良ノ度ノ高イ者ニハ繼續の處分ヲシテ、其保護ヲ加ヘルニ非サレバ、之ヲ善良ナル國民タラシムルコトガ出來ナイノデアリマス、保護處分ノ方法ハ、大體右ニ申シタ程度デアリマス、而シテ少年ニ對スル刑事處分、是ハ刑法ニ多少ノ變更ヲ加ヘルト云フコトニ致シタノデアリマスガ、其主要ナル點ニ付テ申上ゲマス、犯罪ノ時其少年ガ十六未滿デアルトキニハ、殊ニ其重大ナル犯罪ハ別ト致シマシテ、其他ノ犯罪ニ依ッテハ、死刑無期刑ハ此少年ニハ科セナイト云フコトガ一ツ、ソレハ科刑ニ依リマシテ、却テ或ハ死刑ニ處スル、或ハ無期刑ニ處スルト云フコトハ、改悛セシメルト云フ機會ヲ全ク奪取ツテシマウコトニナル、少年ノ前途ヲシテ皆無ニスルト云フコトニシテシマウノデアリマス、少年ニ對シテ無期刑或ハ死刑ヲ科スルト云フコトハ、原則トシテ致サナイト云フコトヲ定メタノガ、刑事處分ノ實體デアリマス、ソレカラ又有期刑ニ付キマシテハ、是ハ新ナル試ミトシテ、不定期刑ノ制度ヲ採用致シタ、即チ短期ト長期ヲ定メマシテ、何年以上何年以下ノ刑ニ處スルト云フ言渡ヲ致シマシテ、其間ニ改悛ノ狀ガ認めラレルトキニハ、直ニ之ニ出獄ヲ許スノデアリマス、又少年ノ時ニ犯シタル罪ニ依ッテ、死刑ニ非ザル刑ニ處セラレ、而シテ又無期刑ニ非ザル刑ニ處セラレ、其執行ヲ終リ、或ハ執行ノ免除ヲ受ケタ者、或ハ刑ノ執行猶豫ノ言渡ヲ受ケタル者デ、猶豫期間中ニ在ル者、是等ノ者ハ普通ノ人デアリマス、即チ資格ニ關スル特別ノ規定ガアル、然ルニ少年ニ付キマシテハ、斯ノ如キ場合ニ於テ、人ノ資格ニ關スル法令ノ適用ヲ簡單ニ言ヘバ、シナイ、即チ法文ノ言葉ヲ藉リテ申シマスレバ、人ノ資格ニ關スル法ノ適用ニ付テハ、將來ニ向ッテ刑ノ言渡ヲ受ケザルモノト看做スト云フコトニナツテ居ル、將來公職ニ就クト云フヤウナコトニ付キマシテモ、何等身分上ノ支障ヲ生ジナイト云フコトニ致シマシテ、以テ少年ヲシテ自暴自棄ニ陥ッテ、益々其爲ニ犯罪ヲ重ヌルト云フヤウナ事ノ無カラシコトヲ希望スルノガ趣意デアリマシテ、勿論少年前途ノ保護ヲ法律ノ趣旨ト

スルノデアリマス、ソレカラ少年審判所ハ、専ラ少年ノ保護ヲ爲スト云フノガ趣旨デアリマシテ、其保護ノ機關ニ當ル者ハ、少年審判官、少年保護司、及書記是ダケハ即チ少年審判所ノ機關ノ役人デアリマス、審判官ハ勿論文字ノ示ス通り、審判ノ事務ヲ掌ルノデアリマス、少年保護司ハ少年審判官ヲ補佐シテ、審判ニ付テ諸般ノ材料ヲ供シ、或ハ少年ノ觀察ヲスルト云フ事務ヲ執ルノデアリマス、此今年保護司ト云フモノガ、少年審判ニ付テハ、最も中樞トシテハハ働カナケレバナラスモノデアルト云フコトハ、私カラ申上ゲル迄モナイ、書記ハ是モ言フ迄モナク、上官ノ指揮ヲ受ケテ書類ノ調製ヲスル、或ハ其他庶務ニ從事スルト云フ者デアル、少年審判所ノ審判手續、是ハ刑事裁判手續ト全ク違フノデアリマス、所謂秋霜烈日ト云フ意味デ審判ヲスルニ非ズシテ、寧ロ温情ト慈愛、是ガ本ニナリマシテ、即チ極メテ柔カナル慈父ノ如ク、少年ヲ勉ハリツ、審問ヲスルノデアリマス、ソレデ審問ノ目的ハ勿論少年ヲ保護シ、之ヲ感化セシメルト云フコトガ主眼トナルノデアリマス、ソレカラ審判ニ付スベキ少年ハ、前ニモ申シマシタ如ク、十八歲未滿ノ少年ノ刑罰法令ニ觸ル、行爲ヲ爲シタハ刑罰法令ニ觸ル、行爲ヲ爲ス處方令者ト云フコトヲ原則ト致シ居ルノデアリマス、刑事處分ノ關係デアリマスガ、除外例トシテ、大審院ノ特別權限ニ屬スル罪ヲ犯シタ者デアッテハ、之ヲ審判ニ付セナイ、ソレカラ刑事手續デ既ニ審理中ノ者ハ審判ニ付セナイノデアリ、ソレカラ死刑、無期、短期三年以上ノ懲役、禁錮ニ當ル罪、之ヲ犯シタ少年ト、ソレカラ十六歲以上ノ少年デ罪ヲ犯シタル者デアリマスレバ、是ハ裁判所又ハ檢察局カラ審判所ニ送ツタ場合ニ限ッテ、審判ニ付スルノデアリマシテ、ソレカラモウ一ツ茲ニ附加ヘテ申上ゲタイノハ、是ハ今年ノ案ハ昨年ノ案ト違フ所以デアリマス、十四歲ニ滿タザル、即チ極ク刑法ノ言葉ヲ以テシマスルト云フト、所謂犯罪ニ付テノ責任ノ能力ノ無イ者、其分ハ是ハ寧ロ感化院デ今日ニ於テモ取扱ツテ居ルノデアリマスカラ、感化院ニ少年ヲ入レルト云フコトハ、今日ノ法制ノ下ニ於キマシテ地方長官ノ權限ニナツテ、地方長官ガ觀察シタ結果送ルト云フコトニナツテ居ル、然ルニ更ニ又犯罪責任ナキ者ヲ一方ニ自由ニ審判スル、審判スルト云フコトニナルト、茲ニ一ツノ權限上ノ點ニ付テ、錯綜シタル關係ヲ生ズルノデアリマス、此種ノ者、即チ十四歲ニ滿タザル者デアッテ、或ハ犯罪ノ責任ノ有無ハ別トシテ、犯罪ニ當ル行爲ヲ爲シ、或ハ罪ヲ犯ス危險ノアル者、サウ云フ危險ノ處アル者ニ付キマシテハ、地方長官カラ送致ヲ受ケルハ別トシテ、地方長官ノ方カラ通知ガナケレバ、直ニ審判ヲスルト云フコトハシナイ、地方長官ノ送致ヲ待ッテ、初メテ茲ニ審判ニ付スルト云フコ

トニシタノガ、今回ノ案ガ昨年ノ案ト違ッテ居ル所ノ唯一ノ點デアリマス、ソレカラ審判ノ手續ノコトヲ申シマスガ、此手續ハ準備手續即チ審判期日前ニ、審判ノ諸般ノ資料ヲ蒐メルガ爲ノ準備ノ手續ト、期日ニ於ケル審判ト、此二ツニ分テ居ル、準備手續ニ於キマシテハ、事件ノ關係ナリ、或ハ本人ノ性行、境遇、經歷、其心身ノ情況、教育ノ程度、其他諸般ニ涉ル調査ヲ致シマシテ、而シテ其身體ト精神、即チ心身ノ狀況ニ付キマシテハ、成ベク醫者ノ診察ヲ受ケシムルト云フコトニ致シ、此調査ニ付テ誤リナキコトヲ期シタ次第デアリマス、既ニ準備手續ヲ終リマシテ、其結果審判ヲ開クベキモノト考ヘマスル時、即チ審判期日ヲ定メテ、其處ニ少年審判官ト書記ガ出席シマシテ、本人保護者、及附添人ヲ呼出シテ、諸般ノ狀況ニ付テ即チ深切丁寧ナル審理ヲ致シマシタ上ニ、適當ト認ムル處分ヲ爲スト云フコトニナルノデアリマス、即チ前ニ申シマシタ幾多ノ方法中、適當ト認メル方法ヲ撰ンデ、少年ノ處分ヲ定メタルノデアリマス、而シテ其審判ハ之ヲ公開シタル處ニ於テ開クト云フコトハ、固ヨリ此手續ノ趣旨ニ合ハナイノデアリマス、即チ公行シナイト云フコトニ致シタ其理由ハ、公ノ席ニ於テ少年ノ不良ノ實ヲ公開スルト云ヒマスガサウ、云フ方法ヲ執ルノハ、勿論少年ノ前途ニ光明アラシムル所以デアナイノデアリマス、又一面恐ルベキハ、却テ此模倣性ノ殊ニ強イ所ノ少年ノ審判ヲ公開スルト云フコトハ、却テ惡影響ヲ及ボスト云フ處モアリマスカラ、旁々公開セザルコトニ致シマシテ、尙未審判上ノ事項ハ、新聞紙ニ掲載スルト云フコト、或ハ他ノ出版物ニ記載スルト云フコトハ絕對ニ之ヲ禁ズ、若シ之ヲ侵ス者ニ付テハ、刑ニ處スト云フコトニナツテ居リマス、要シマスルニ不良少年ヲ保護シ、之ヲ矯正シ、以テ善良ナル國民タラシムルト云フコトニ付テノ規定ヲ定メタ所ノ法案デアリマス、其次ニハ矯正院法案ノコトヲ申シマスガ、矯正院ト云ヘバ、性情殊ニ不良ノ者デアル、感化院ニ收容スルノハ不適當デアル、少年審判所ニ於テ色々處分ヲスルノニハ、一時ノ處分モスル、或ハ感化院ニ送ル、或ハ矯正院ニ送ルト云フコトニナツテ居リマスガ、感化院デハ速モ矯正ノ目的ヲ達シナイ云フ者ヲ、即チ矯正院ニ送ルト云フコトニナルノデアリマス、又少年審判所ノ送致ヲ受ケテ、之ヲ矯正院ニ入レルト云フノハ、保護處分ノ最も強キ手段トナツテ居ル、是ガ一ツ、ソレカラ民法ノ八百八十二條ニ規定ガアリマスガ、是非訟事件ノ裁判所ニ於テ其保護者等ヨリ、或ハ後見人、或ハ親權者カラ懲戒ヲ求メルト云フコトニナル、文字ハ懲戒ト云ヒマスケレドモ、勿論懲罰ノ意味、デハナイ、其趣旨ハ保護教養ニ在ルコトハ言フマデモナク、其趣旨ニ基キマシテ、現在デハ懲戒法ト云フノハ感化院

ダケガ利用セラレテ居リマス、矢張是ハ感化院ニ收容スルノデ少シ足ラナイ、今少シ矯正ノ方法ヲ執ラナケレバナラスト云フハ、非訟事件裁判所ニ於テモ、之ヲ矯正院ニ送致スルト云フ趣旨ヲ認メテ居ルノデアリマス、ソレカラ又矯正院ニ送致スベキ少年ハ、十八歳未満ノ者デアルコトハ申スマデモナイ事デアリマスガ、之ヲ二十三歳マデ在院セシムルコトガ出来ルト云フコトニナッテ居ル、即チ矯正院ニ十八ノ者ヲ入レテ十九ニナッテ直ニ出スノデハ、目的ヲ達シナイノデアリマスカラ、凡ソ五年許リノ餘裕ヲ取ッテ、即チ在院ヲシテ居ル最高年齢ト云フモノヲ二十五歳マデト云フコトニ致シテ居ルデアリマス、而シテ院內ニハ區劃ヲ設ケマシテ、勿論男女ハ別ニスル、十六歳未満ノ者ト十六歳以上ノ者トモ別ニシテ、分界ヲ設ケマシタル場所ニ各別ニ收容致シマス、雜居ノ結果生ズル弊害ヲ避ケタイト云フノガ、案ノ一ノ要項トナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ矯正院ノ組織ノコトデアリマスガ、是ハ勿論國立——國家之ヲ管理スルト云フコトニナル、司法大臣之ヲ管理スルト云フ明文ノアル所以デアリマス、而シテ其處ニハ矯正院長ヲ置クハ勿論其他必要ナル職員ヲ置クノデアリマス、而シテ少年ニ對シテ性格ヲ矯正スルガ爲ニ、嚴格ナル規律ノ下ニ於キマシテ、適當ナル教養ヲ施シテ、生活ニ必要ナル所ノ實業ヲ修習セシムルト云フコトニスルノガ、目的トナリ手段トナッテ居ルノデアリマス、矯正院ニ對シテ此目的ヲ達スルガ爲ニハ、矯正院內ニ於テモ懲戒權ヲ有シテ居ル、又已ムコトヲ得ザル場合ニ於キマシテハ、少年審判所ノ許可ヲ受ケルト云フコトヲ條件トシテ、矯正院ハ未成年ノ在院者ノ爲ニ親權ヲ行ヒ、或ハ親權ノ全部デハ勿論アリマセスガ、後見人ノ職務ヲ行ヒ、即チ親權者又ハ後見人ノ職務ニ屬スル所ノ行爲ヲ爲スコトガ出来ルノデアリマス、在院者ノミナラズ、假退院者ニ付テモ亦同ジト云フコトニナリマス、又○正院長ハ、在院者ニ對シテ保護ノ目的ヲ達シタト認メル場合ニ於テハ、同ジク少年審判所ノ許可ヲ得テ、之ヲ退院セシムコトガ出来ルノデアリマスカラ、更ニ適當ト認メル場合ニ於キマシテ、收容後六ヶ月ヲ經過シタル者ニ對シマシテハ、條件ヲ定メテ假退院ヲ許スコトモ出来ル、其他ノ在院者ノ處遇ニ關スル詳細ナル規定ハ、尙ホ命令ヲ以テ定メルト云フコトニナルノデアリマス、矯正院長ハ司法大臣ノ認可ヲ受ケテ、又在院者ノ處遇ニ關スル細則ヲ自ラ定メルト云フ事ハ出来ルノデアリマス、再ビ之ヲ要シマスニ、兩案ハ現下ノ狀態ニ於テ極メテ急ヲ要スル事デアリマス、而モ長ク懸案トナッテ居ルノハ頗ル遺憾トスル所デアリマス、而シテ今回ハ更ニ豫算ヲ組ンデ直ニ實行シタイト云フ考デ、此案ヲ提出シタ次第デアリマス、實行ノ範圍ニ付テモ一言申上

ガテ置キタイノハ、國費ノ關係モアリ、諸般ノ準備ノ關係モアルト云フノデ、色々衆議院ニ於キマシテモ、貴族院ニ於キマシテモ、御議論ガアツタノデアリマス、著々其目的ヲ達シタイト云フ趣旨ニ於キマシテ、全國一齊ニ之ヲ置クト云フ趣旨ハ之ヲ改メテ、主要ノ都市ニ先ヅ之ヲ置イテ、其充實ヲ待ッテ、而シテ國費ノ許スコトヲ條件トシテ、順次之ヲ全國ト申シマシテモ、千島ノ端マデ之ヲ實行スル必要モ無イノデアリマスガ、先ヅ大體全國必要ナル場所ニハ此制度ヲ擴張シテ、以テ少年ノ教養ニ付テ、十分ノ努力ヲ致シタイノガ政府ノ考デアリマス、願クハ御審議ノ結果速ニ御協賛アラシコトヲ願フ次第デアリマス、大體説明ハ此點ニ止メテ置キマス

○山田委員 一寸御尋致シマス、只今矯正院ノ場所ヲ御話ニナリマシタガ、少年審判所ノ設置ノ場所ト云フモノハ、ドノ位ニ御拵ニナル積リデスカ

○山岡政府委員 審判所ノ場所モ、矢張矯正院トハ餘程此方ガ多クナリマスガ、最初ノ豫定ハ有數ナル大都會デアアル、東京、大阪ヲ首メト致シテ進ム積リデアリマスシ、是ハ段々將來ノ豫定ハ、各地方裁判所ニ一ヶ所ヲ置キマスコトニナリノデアリマス、今年ハ東京、大阪、斯ウ云フ豫定ニナッテ居リマス

○山田委員 尙ホ御伺致シマス、此少年ヲ審判スル、或ハ感化院ニ送シタルハ、餘程常識ガアツテ、世故ニ長ケタ者デナイト、或ハ人選ヲ誤ルト云フ、或ハ角ヲ矯ヘントシテ、牛ヲ殺スト云フヤウナ事ガアルカモ知レスト思ヒマス、一例デアリマスガ、學校ノ校長ナド娘ヤ息子ヲ持ッテ校長ト、子供ノ無イ校長トハ、非常ニ思遣方違フ、吾々モ時々之ヲ實驗スルノデアリマス、女學校長ノ如キ、子供ノ無イ校長デアルト云フ、非常ニ教育ノ效果ニ惡影響ヲ及ボスヤウナコトトヲ實驗シテ居ル、見聞シテ居ルノデアリマス、ソレデノヲ實行スルニ付テハ、餘程人選ヲ良クヤッテ裁カナケレバ、只今ノ申スヤウナ結果ニ陥ラウカト思ヒマス、當局ノ御考ハドンナモノデアリマセウカ、餘程此人物ノ人選ト云フコトハ必要ナ事デアリマス、適當ナル人物ニ付テ御考ガ無論アルコト、思ヒマスガ、ドンナモノデアリマセウカ

○山岡政府委員 御尤ナ點デ、法ハ法自體ノ完備ヨリ、之ヲ行フ人ニ在ルノデアリマスカラ、此點ハ本案ノ制定實施ニ付テ、十分ニ考慮ヲ拂ッテ居ル點デアリマシテ、今日マデニ於テモ、審判官ニ付テハ犯罪少年ヲ特別ニ扱ハセマシテ、次第々々専門ノニナッテヤッテ居ル人モアリマス、併シ本案ハ裁判官、若クハ檢察官ト云フ方面ノミヨリ人ヲ得ルト云フコトニ非ズシテ、汎ク天下ノ有爲ノ人ヲ採用スルト云フ立

場ニ居リマス、ソレハ詰リ只今御説ノ如ク、人ヲ得ルト云フコトガ大切デアリマスカラ、狹キ範圍カラ得ルノデハ、十分デナイ場合ガ出デ参リマスカラ、左様ナ立場ニ居リマス、ソコデ今日マデ此法案ハ長ク公ニサレテ居ルモノデアリマスカラ、各方面カラ、自分ハ少年ノ保護ニ付テ献身的ニ努力シシタイト云フコトヲ、申込シテ居ル數ガ少クナイノデアリマス、ソレデ此法案ノ豫定モ致シテ居リマスガ、少年保護事業、若クハ教育ニ經驗アル人ノ方カラ申出デテ居ルノデアリマシテ、殊ニ小學校長ナド段々ト經驗ノ積ンダ人ガアリマス、汎ク澤山ノ子供ヲ扱ッテ居ル者ガ、斯ノ如キ少數ガアルモノニ付テ、特別ニ盡力シテ見タイト云フ希望ガアルノデアリマシテ、隨テ人選ニ付テハ、十分ニ結果ヲ得ル事ト確信シテ居リマス様ナ譯デアリマス、尙ホ御説ノ中ニモ、子供ノ有ルノト無イノトハ非常ナ違ガアル——是モ御同感デアリマス、私モ此點ハ要件位ニ考ヘテ居リマスノデ、普通ノ學校デ教ヘマスナラバ、先ヅ學科ヲ教ヘルト云フ方デアリマスガ、此方デハ人格ノニ行カネバナラヌノデアリマシテ、子供ヲ持ッテ居ル者、持ッテ居ラス者デハ非常ニ違ヒマス、デアリマスルカラシテ、自ラ子女ヲ養育シ、若クハ他人ノ子供ヲ、自分ノ子女トシテ養育スル者、斯ノ如ク經驗ノ點ヲ注意シテ、人選ヲ致ス豫定ニナッテ居ルノデアリマス

○荒川委員 此法案ハ既ニ三回モ議會ニ出マシテ、未ダ尙ホ停頓致シテ居ルノデアリマス、大體ニ於テ司法官ナドハ、裁判所ニ現レル不良少年ノ、其裁判ノ後ヲ此儘ニ放任出来ナイト云フ事ヲ痛切ニ感ゼラレテ、少年ノ保護矯正ノ法ヲ立テラレヤウト云フ、其御誠意ハ私共モ確ニ認メルノデアリマス、刑事政策ノ上カラ、進ンデ教育マデニ手ヲ出サウトセラル、其御精神ハ、勿論認メルノデアリマス、然レニ此不良少年ナル者ハ多クハ惡性ノ者デアリ、其惡性質ヲ改メサスト云フ事ハ、此位困難ナ仕事ハ無イノデアリマス、今日小學教育ニ於テ、低能兒其他變性的ノ者等、智識缺乏ノ者ヲ教育シヤウト云フ事ハ、智識ハ開發シ得ルモノナレド、併シ其智識ノ開發スラ、變性兒低能兒ニハ其效力甚ダ微々デアアル、今日惡人デモナイ、多少ノ低能變性ノ憐ムベキ境遇ノ者ガ澤山居ルノデアリマス、其等デスラ今日手ガ足ラヌノデアリマス、況ヤ先天ノ遺傳的ノ惡性ノ少年ハ、唯タ之ヲ外面ヨリ處分ヲ以テ矯正シヤウト云フコトハ、中々困難デ、目的ハ宜シイ、考ハ良イケレドモ、巨費ヲ投ジテ國家ガ此財政ニ困難シテ居ル中ニ、ソレヲスルダケノ贅澤ニハマダ行キマスマイ、其以前ニスベキ仕事ガアル、然ルニ其效力ノ甚ダ乏シイ、殊ニ少年保護ニ付テハ、先輩國デアアル米國ノ如キスラ、極メテ不成績ヲ示シテ居ルノデアリマシテ、昨日モ本議場デ質問シタ如ク、亞米利加デハ一人ノ不良少年ニ一人ノ

保護司ヲ付ケ、若クハ二人一人ト云フ位マデニ手ヲ盡シテヤッテモ、唯タソレガ其場限りデ、一旦其場所カラ放セバ、又元ノ惡事ヲ働クト云フコトノ報告ガ續々トシテ來テ、亞米利加モ此問題ニハ悩サレテ居ル位デアリマス、隨テ教育家一般ガ此結果ヲ氣遣フバカリデアリマセヌ、殊ニ此事業ノ大部分ニ關係シテ居ル全國ノ感化事業者ハ、悉ク本案ニ反對シテ居ルデアリマス、然ルニ司法當局者ハ、銳意此成立ニ努メラレテ居リマスガ、是等ノ理由ニ基イテ種々ノ疑點ヲ生ズルデアリマス、但シ私ノ質問申シマスノハ、多少反對的ニ聞エマセウガ、今私共ハ反對ノ精神ヲ以テ必シモ御問申ス譯デアリマセヌ、質問デアリマスカラ反問的モアリマセウ、其意味ハ御承知ヲ願ヒタイ、第一ニ御尋シタイノハ、此事業ニ最モ大關係ノアル全國ノ感化業者等ノ意見ハ、一向御徵シニナラナイヤウデアリマスガ、如何デアリマスカ、又不良少年、或ハ變性低能兒、其等特殊兒童ヲ殊ニ心理學上研究シテ居ル熱心ナ兒童學者、少年學者モアルノニ、其等ニ向テモ更ニ意見ヲ徵セラレヌト承ツテ居リマス、殊ニ少年犯罪ニ付テハ、多年司法省ニ居テ監獄局長モ勤メ、其等ノ研究ヨリ博士ニモナラレタ小河滋次郎君、今日ハ少年ノ感化保護ニ付テハ、其道ノ權威者ト言ハレテ居ル、其等ノ如キモ最モ有力ニ反對シテ居ル、斯様ナ有様デアリマスガ、司法當局者ノ誠心ヨリ致シテ、是等惡少年ヲ救済シタイト云フナラバ、今申シテ感化業者其他ノ人々ノ意見ヲ徵シテ、茲ニ研究討議ヲ重ネマシテ、教育者、感化業者等ノ人々モ同意シ、満足スルヤウナ案ニ修正セラレテ來ルベキモノト思ヒマス、本案三年ニ亘ッテ修正セラレタルモノハ、唯タ只今司法次官ノ説明セラレタル、單ナル一箇條ニ止マルノデアリマス、本案ニ熱心デアラレル當局者ガ其内容ニ向ッテハ甚ダ準備不行局ノヤウニ思フノデアリマス、先ヅ此點カラ御尋致シマス

○山岡政府委員 只今ノ質問ノ要旨ハ、案自體ニ強テ反對スルト云フ意味ニ非ズ、寧ろ此案ヲ良キモノニシタイト云フ御誠意ノ方面ヨリ出デラレテ、而シテ此案ガ今日マデ他トノ關係ニ於テ、能ク練上ッテ居ラナイト云フ點ガ御趣旨ノヤウニ承リマシタ、德斯ノ如ク此少年法ナルモノガ元來他ノ法案ト違ヒマシテ、事業ノ頗ル困難デアルト云フコトハ、唯今幾々御説明ニナッテ通りデアリマス、デ是ヨリモット先ニシナケレバナラヌ低能變性ノ者ハ、普通教育サヘマダ能ク出來テ居ラス今日デハナイカ、ソレニ低能變性等ノ先天的惡少年ヲ先ニスル必要アリヤ、斯ウ云フ點ガ先ヅ其道行トシテ疑ハレテ居ル所デアリマス、ソレハ人ガ生付ノ上カラ差別ノアルコトハ、申上ガル迄モナイ事デアリマスガ、先天的ノ低能デアル者ヲ直シテ行クト云フコトハ頗

ル困難ナ事デ、文部當局ニ於テモ、既ニ長ラク苦心致シテ居ル所デアリマス、斯ノ如キ者ヲ主トシテ此案ハ目的トシテ居ラスノデアリマス、變質者ヲ改メルト云フ事ハ、中々ムヅガシイ事デアリマシテ、醫學上、精神病學上ノ方面カラ、且ツハ又心理學ノ關係ニ於テモ、餘程是ハ特別ナ者デアリマス、本案ガ斯ノ如キ者ヲ拾遺クトハ申サナイ、盡セルダケノ事ハ盡シマスガ、ソレハ主タル部分デハナイ、主タル部分ハ先天的ニ低能デアリ、變質デアル者ニ非ズシテ、境遇ヨリ即チ家庭ノ缺陷ガアリ、又其後ニ於ケル教育ニ於テ缺陷ガアリ、モウ一ツハ四圍ノ狀況例ヘバ甚シイ貧民窟ニ居ラズ、周圍ノ事情ガ宜シクナイ、其結果不良行爲ヲ知ラス識ラズスル、斯ウ云フ者ヲ改善スルノガ主タル目的デアリマス、斯ノ如キ事カラ申シマス、大部分ハ環境ノ惡イ方デアリマス、ソレ故ニ是ハ環境ヲ變ヘテ、補フニ家庭教育普通教育デ補ヘバ、以テ純良ナル國民ニナル、之ヲ目的ト致シテ居ル部分ガ即チ本案ノ要旨デアリマス、ソレカラ米國ノ例モ御引用ニナッテデアリマスガ、固ヨリ先天的ニ不良ノ者モアリマスシ、後天的ニ殆ド改善不能ニナッテ者モ無イトハ云ヘマセヌ、ソレ故ニ全部成績ノ舉ラナイコトハ勿論デアリ、此成績ノ舉ラナイコトハ少シ附加ヘテ置キマスガ、私ガ申ス迄モナク、如何ニ家庭ガ立派デアリ、如何ニ小學校ノ教育ガ立派デアリ、中學校ノ教育ガ立派デアッテモ犯罪人ガ出ルト云フコトハ如何ナル時代ニ於テモ、如何ナル場合ニ於テモ、避レラナイ事デアリマス、ソレ故ニ成績ノ學ラヌ者ガアルト云フコトハ、是ハ當然ナ事デアリマス、唯タ吾々ノ努力ガ何處マデ行クカト云フ其努力ニ在ルトコトデ、即チ熱誠ヲ以テ一人ト雖モ善キ方ニ導カウソレニハ今日ノ施設デハイカナイノデ、即チ直ニ感化院等ニ收容サレテ、其儘居ラナイデ逃走スル、斯ウ云フ者ヲ監獄ニ入レルト云フコトハ宜シクナイ、故ニ矯正院ト云フモノヲ拵ヘテ、此處ニ於テ喰留メテヤラウト斯ウ云フ意味デアリマス、又米國ニ於ケル保護司ハ一人一人二人ト云フ御話モアリマシタガ、成程彼國デハ篤志家ガアリマスノデ、保護司ノ數モ相當ニアリマスガ、併シサウ多イモノデハナイノデアリマス、是等ノ事ハ國ノ事情ニ依ッテ色々違ヒマスガ、彼國デハ官ノ保護司ト囑託其他慈善的ニヤッテ居ル保護司ト云フモノガ有ルノデアリマス、官ノ保護司ト云フ數ハ洵ニ少ナイ、ソレカラ御質問ノ本體デアル感化事業ノ方面ノ一ツノ反對ハ、如何ニ之ヲシタカト云フ點デアリマス、感化事業者ノ方ニ於キマシテハ、此案ガ出マサル以來、種々ナル點ニ於テ、此案ニ疑點ヲ持ッテ居タ點ガアリマシタ、ソレデ是ハ感化院長會議ガゴザイマシテ、司法省ノ當局トシテ説明ヲ試ミマシテ、此案ノ要旨ハ感化院長ノ總テハ能ク諒解シテ居ルノデアリマス、而シテ

其案ノ要旨ヲ諒解シタ下ニ於ケル反對ノ要點ト云フモノハ、子供ノ方ハ自分ノ方デヤッテ居ルカラ、先ヅ自分ノ方ノ感化院ヘ入レルト云フ事ニシタイ、斯ウ云フ點ガ主ナルモノデアリマス、昨年ノ春內務省ニ社會事業調査會ガゴザイマシテ、此處デ此案ヲ細カク研究ヲ遂ゲテ、ソレガ矢張此矯正院ハ必要デアル、唯タ十四歳未満ノ者ケケハ感化院ニ收容シタ方ガ宜クハナイカト、斯ウ云フ二點デアリマス、矢張事業調査會ニ於テモ矯正院ハ施設スベキモノデアルト、斯様ニナリマシタ譯デアリマス、ソレデ本案ニ於テハ、彥ニ他ノ政府委員ヨリ中シマシタ様ニ、十四歳未満ノ者ハ、地方長官カラ送致シテ來ナケレバ、之ヲ審判所ニ於テハ審判シナイ、斯ウ云フ規定ヲ置キマシテ、其關係ヲ十分ニ調和致シタイデアリマス、全部十四歳未満ノ者ヲ審判所ニ於テ扱ハナイト云フコトニナレバ、例ヘバ十三歳何ヶ月デ非常ニ惡クナッテ居ッテ、所謂家庭學校式ノ感化院ニ置イテハ直グ飛出シテシマウ、感化院ハ全ク普通ノ家ト何モ變ケコトハナイノデアリマス、連レテ行ケバ直グ飛出シテシマウヤウナ者ヲ、十四歳ヲ待タナケレバナラヌト云フガ如キハ、國家ノ施設トシテハ宜シクナイ、ソコデ十四歳未満ト雖モ、送テ來レバコチラデ相當ナ手續ヲスル、地方長官ガ送ラナケレバ向フデ始末スル、斯ノ如クシテ調和點ヲ見出シタ譯デアリマス、其他ハ毫モ疑點ヲ持ッテ居リマセヌ、矯正院ニ付キマシテモ、昨年ノ十分ナル研究ノ結果ハ、此案ノ如ク矯正院ヲ設クベキモノデアル、斯様ナ次第デアリマス、尙ホ少シ長クナリマスガ、小河サンノ事モ御話シニナリマシタ、小河サンノ云フノハ、元來保護教育デナケレバイケナイ、少年ニ付テハ、司法處分ト云フ如キモノデハイケナイ、斯ウ云フ事ガ本旨デス、此案ハ即チ司法處分ニ非ズ、純粹ナル保護處分ヲスル爲ニ拵ヘタノデアリマスカラ、能ク此案ノ精神ヲ理解スレバ、サウ云フ事ハ出テ來ナイノデス、前ニ此案ニ反對セラレタノハ、未ダ以テ此案ノ十分ナル點ヲ御理解ガナカッタ、昨年事業調査會ニ於テハ、同氏モ之ニ加ハッテ居ッタノデアリマス、ソレカラ尙ホ心理學者等ノ意見ヲ徵ナシイト云フ點デアリマスガ是ハ別ニ更メテ心理學者ノ意見ハ徵シテ居リマセヌ、併ナガラ申上ガル迄モナク、少年審判ト云フモノハ世界ノモノデアリマシテ、如何ナル國ト雖モ、此制度ヲ有ッテ居ラス國ハ無いノデアリマス、デアリマスカラ各國ノ制度ヲ調査致シマシテ、御參考ノ爲ニ御廻シ致シテ置キマシタ、如ク、各國ノ制度ヲ調査シテ、之ニ違ヒマシタル本案ヲ制定シタノデアリマシテ、之ヲ運用スルニ當リマシテハ、勿論精神病學ノ方ノ明ルイ人、若クハ心理學ノ方ノ明ルイ人、殊ニ精神心理ノ加味サレタル醫者、斯ウ云フヤウナ人モ段々此頃出來テ居リマスノデ、サウ云フ人ニ依ッテ、實際ヲ運用

シテ行クト云フコトハ致ス積リデアリマスルガ故ニ、本案ヲ作ルニ付テハ、斯ノ如キ人ノ意見ヲ徵スル必要ヲ特ニ認メナカッタデアリマス

○荒川委員 茲ニ大部ノ參考書ヲ出サレマシテ、マダ一見ノ餘地モナイノデアリマスガ、併シ是ハ外國ノ例、並ニ裁判所自ラ御調ニナツタ計數ノ表、並ニ他ノ一冊ハ三回ニ亘ッテ貴案兩院ニ於ケル委員會ノ速記ニ止マル、感化業者、教育家ノ之ニ付テノ意見等ニ付テハ、更ニ參考スベキモノガ無いノデアリマシテ、只今ノ御説明ニ依ル、内務省ノ感化事業ノ講習ニ來タ者ニ御相談ニナツタト云フコトガ、此大法案ノ權威ヲ増スモノデハ更ニナシトモ思フ、殊ニ大阪ニ於ケル全國感化業者大會ニ於テハ、一人ノ贊成者モ無カッタデアリマス、又廣島ニ於テ昨年感化業ノ研究會ガ開カレマシタ節ニモ、詳シクハ承リマセヌガ、皆此案ニハ反對デアッタト承知シモ居ルノデアリマス、マダ熱心デアラモ、ダケ、此案ノ準備ニハ盡サレテ居ナイトモ思ヒマス、ケレドモ一部講習員ノ意見ヲ聽カレタト云フコトモ御參考ニナリマセウ、唯タ小河博士ノ説ヲ以テ、全ク誤解デアラ、此法案ヲ讀ンダナラバ、直グ諒解スルダラウト言ハレマシタガ、小河博士トモナル者ガ、此案ニ付テ著述マデモ出シテ反對致シテ居ル其人ガ、殊ニ多年ノ懸案ニナツタ此物ニ向ッテ、本案ノ文面ヲ讀マズニヤツタモノトハ私受取レヌノデアリマス、殊ニ私共其意見書ヲ讀ンダガ、其理由ハ唯タ處分ガ惡イ、保護スルモノデナケレバナラスト云フダケデハ斷ジテナイ、是ハ只今參考ノ書類ヲ持ッテ居リマセヌカラ、只今政府委員ト其黑白ヲ爭フコトハ致シマセヌケレドモ、是等ハ明白ナル事實ト心得ルカラ、ソレダケハ茲ニ申シテ置キマス、其次ニ人ノ性ハ善デアルカ、惡デアルカ、其等ノ議論ヲスレバ盡クルコトハアリマセヌガ、先天的或ハ遺傳的ニ惡イ者ハ、到底治シ得マイト云フノガ多イノデアリマスガ、其以外ニ於テ政府委員ノ説明セラレタル、環境ニ依ッテ、或ハ一時惡友等ニ誘ハレテ不良ニナッタ者モアリマス、是等ハ感化ガ出來メウガ、其等ハ決シテ矯正院、少年監獄ニ入レル必要ハ斷ジテ無いノデアリマス、今迄ノ感化院制度十分デアアル、只今ノ説明ハ、其等感化ガ出來ルト云フ者ハ今迄ノ方法デ出來ルノデアアル、今迄モ感化院ナルモノガアルノデアアル、一時的ノ者、偶發的ノ者ハ、ソレハ多クハ感化出來得ルト本員モ認メルノデアリマス、併シソレデ少年監獄ニ入レルナゾト云フコト、保護司ノ保護ニ付スト云フヤウナコトハ、私ハソレガ宜シクナイト考ヘル、教育家ノ反對スル所モソコニ在ルノデアリマス、今日一旦裁判所ノ門ヲ潜ッテ者ハソレダケ大膽ニナル、更ニ監獄ニ行ッテ者ハ一層惡性分ヲ多クスル、監獄ハ犯罪ノ養成所デアルト云フコトハ、社會學者ノ多年憂ヘテ居

ル所デアリマス、近年監獄ノ改良進步ハ、或ハ是等ノ點ニ向ッテノ改良ガ施サレタカ知レマセヌケレドモ、監獄ノ門ヲ潜ル度毎ニ惡度胸ヲ大ニスル傾ガ多イ、感化院デモ同ジク、之ニ入ッテ者ハ、感化院ニ入ッテ兒童デアルト云ヘバ、法律上デハ役人ニモナレル、公權ハ抑ヘナイト云ツタ所ガ、世間ハ承知シナイ、況ヤ少年監獄デアアル矯正院ニ入レラレタ者ハ、所謂ハ不良少年、惡少年デアルト云フ銘ヲ打タレタ者デアアル、即チ天下ノ公場ニ於テ不良ノ極印ヲ打タレタ者デアアル、隨ッテ是等ノ者ヲシテ却テ不良ノ意地張ヲ増サヌウニナシ、勿論私共モ不良少年惡少年ヲ其儘ニシテ置ケト云フノデハナイ、何トカノ方法ハ必要デアラウト思ヒマス、併シ慈愛ノ親、其親ノ手デモイカス者ヲ、他人ノ職業ノ月給ヲ取ッテ居ル人ノ手ニ委シテ、ソレガ容易ニ行ケルモノデハナイノデアリマス、世ニ或ハ宗教家、或ハサウ云フ事ヲ天職トスル慈善家、其等ノ私人ニ相當ノ費用ヲ付シテヤラス嚴メシイ感化院、或ハ矯正院ト云フヤウナモノニ入レズシテ、傷ヲ付ケズシテ隱密的ニサウシテ費用モ成ルベク節セラレテ行ケル途ガ、他ニ多クアリハシナイイカト思フノデアリマス、少年ノ前途ニ係ル重大ノ問題ト考ヘマス、只今ノ説明ニナツタ矯正ノ出來ルト言ハレタ者ハ、今迄ノ感化院デモ出來ルノデ、出來ナイト言ハレタ者ハ、同ジク出來ヌ事ニナル御説明ノヤウニ承ルノデアリマスガ如何、此邊ノ御説明ヲ願ヒマス

○山岡政府委員 私人ニ述ベマシタノハ、講習員デアリマセヌガ、公ナル感化院長會議ニ當局トシテ説明ラシ、本案ノ精神ヲ理解セシメ、ソレカラ昨年ノ春ハ社會事業調査會ト云フ、内務大臣ヲ會長トシテ社會事業ニ權威ヲ持ッテ會デゴザイマス、其點ハドウカ左様ニ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、ソレカラ次ニ此改悛ヲ爲シ得ベキ、即チ環境ノ惡ガツタガ爲ノ方面ハ、感化院デハ十分デナイイカト云フ此點デゴザイマスガ、此所ガ即チ私共ノ考ト違ヒマスル所デゴザイマスカラ、一言申サゲテ御諒解ヲ得タイ、今日此監獄ニ入ッテ居リマスル人間ハ四萬四千ハアリマス、其中ノ約六割、是ハモウ前科者デアリマス、而シテ其調査ヲ致シテ見マスルト云フ、皆幼年時ニ入ッテ者ガ斯ノ如クニナル、此所ガ私共ガ保護教育ノ必要デアルト云フコトヲ、特ニ申サナケレバナラス所以デアリマス、ドウシテサウ云フ風ニナルカト申シマスレバ、是ハ餘リ申サゲナイデモ御分リニナルノデアリマスガ、子供ノ時ニ入監致シマスル、彼ハ社會ニ於テ居ル處ヲ失ッテシマウノデアリマス、歸ッテ來テモ親ハ對手ニセズ、親族ハ寄テ付ケズ、友達ハ之ヲ對手ニシナイ斯ウナリマスルカラシテ、社會ヘ戻ッテ自分ノ良キ生活ノ本據ヲ求メルコトガ出來ナイ、ダカラシテ直ニ惡道ニ入リマシテ又元ニ戻ル、即チ監獄ハ彼ノ居ル處ト斯ウ云フ風ニ

ナルノデアアル、所ガ此三十ヲ越シマシタ所ノ人、三十以上ノ既ニ家庭ヲ造ッテ居ル人々デアリマスレバ、例令惡事ヲ致シマシテ、偶々過ッテ監獄ニ入ッテ見タ所デ、出テ來マスレバ彼ノ居ル處ハ社會ニ在ルノデアリマスルカラ、其處ヘ戻ッテ過ヲ改メテ參リマス、此事實ガ明ニ事實ノ上カラ、少年時代カラ監獄ニ入レテハイケナイト云フコトヲ證明シテ居ル、ソレデゴザイマスルカラ、感化院ダケデ惡少年ノ處分ガ濟メバ、ソレデ外ノ事ハ要ラナイ、所ガソレデ濟マナイ、以前ハ十六七歳ノ子供ヲ直ニ監獄ニ入レマシタ、ソレガ今日ノ違反者トナッテ、國家ノ甚シイ世話ニナッテ居ル人間ニナツタデアリマス、ソレデアリマスルカラ、感化院ダケ十分デアアリマスレバ宜シイデスガ、ソコガ十分デナイノデス、此所ガ御考ト違フ所デアリマス、感化院ハ申サゲテモナク、所謂家庭學校式デ、普通ノ家トサウ變リノナイコトハ先刻申上マシタ通り、普通ノ親ノ家ニ居ナイ人間ヲ感化院ニ入レルコトニナッテ居ル、ソレ故ニ感化院ハ惡性ノ極ク弱イ者デアリマシテ、親ノ下ニ居ッテモ行ケルケレドモ、親トシテハ工合ガ惡イカラ、感化院デ教育シテ吳レト云ウテ、伴レテ行クノデアアル、親ノ下ヲ引去ッテ警察ニ捜査願フシナケレバナラスト云フ人間ハ、最早感化院ニハ留マラナイ、ソレヲ今日ハ檢事ノ手ニ於テ何處カ不起訴致シマシテ、サウシテ送ニ家内窃盜ニナリ、本當ノ者ニナル、仕方ガナイカラ起訴シテ感化院ニ送ル、斯ウ云フ段取りデス、ソコヲ監獄ニ送ル迄ノ間ヲ、矯正院ニ於テ容易ク逃ゲラレナイヤウニシテ、併シ内容ニ於テ十分ニ感化院ト同様ニ保護教育ヲ爲スト云フ、斯ノ如クデアリマス、第二ノ監獄デモ何デモナイ、全ク保護教育ヲ受ケル、ソコデ今ノ困難シテ居ル——檢事局ニ於テ、困難シテ居ル、之ヲ喰留メテシマウ、斯ウ云フ譯デアリマス、ソレカラ更ニ監獄ニ入レバ、全ク見込ガナイモノデアルト云フ此點デアリマス、是モ一言申シテ置キタイノデアリマス、今日少年監獄ハ全國ニ於キマシテ數箇所アリマシテ、收容數ガ三千人ニ及ンデ居リマス、其大部分——大部分ト申シマス少シ多過ギマスガ、先ヅ統計ヲ申シテ數字デ申シタ方宜シイト思ヒマスガ、餘程ノ部分ハ直ッテ居リマス、監獄ニ入ッテ今ノヤウニ檢事ノ手デ不起訴ニシマシテ、家内ニ入ッテ本物ニナッタ者ヲ入レテ、サウシテ監獄教育ヲシテ、ソレデモ可ナリノ部分迄ハ成績ガ擧ッテ居リマス、況ヤソコマデ行カナイ者デアラナラバ、私共ハ事實ニ於テ之ヲ感化シ得ルコトヲ信ジテ居ル、ソレヲ行ヘルカ行ヘナイカト云フコトハ、責任ヲ負ウテ行カナケレバナラス、吾々ハ何所迄モ人間ノ盡セルダケハ、致シテヤッテ見タイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、監獄教育ノ成績ガ相當ニ擧ッテ居リマスカラ、矯正院ノ教育デアリマスレバ可ナリノ所迄ヤッテ行

ケルト思ヒマス、左様ナ次第デアリマスルカラ、兩方面カラ即チ今日ノ違反者ト云フ者ハ少年ノ時代カラ監獄ニ入レタ者デアリ、其所ニ入レテハイケナイ、今日ノ感化院デモイカス、何等カノ矯正教育ヲシナケレバナラヌト云フ、私ハ單ニ意見ヲ述ベルノデハナイ、事實ノ上カラドウカ左様御諒承ヲ願ヒマス

○荒川委員 不良少年ヲ裁判所ニ來タモノヲ、其儘突離スガ宜シイトハ私共ハ考ヘマセス、ソレニハ外ニ方法ガアラウ、矯正院ナルモノハ、矯正院ト云フ名ハ宜シイデスケレドモ、世間ハ之ヲ少年監獄ト謂フノデアリマス、少年監獄ニ入レズトモ、ソコニハ私ハ幾多モ方法ハアルト思フ、全ク突離シテ宜シイト云フコトハ考ヘテ居リマセス、唯ク此嚴シイ少年監獄ヲ入レルト云フノハドウデアラウ、第一此點ハ甚ダソコニ意見ガ違サカテ居ルノデアリマシテ、何カ別種ノ方デヤリタイト斯ウ思フテ居ル、ソレカラ又此兩案ハ文部教育ノ方ニ關係ヲ持チ、殊ニ直接ノ關係ハ内務ニアル、即チ感化事業ハ内務ノ所管デアアルノデアリマス、然ルニ矯正院ニ入ルベキ者、感化院ニ入ルベキ者ト、ロデ言ヘバ明ニ區別ガ出來マスケレドモ、其間ハ殆ド事實ニ於テハハッキリシタ區別ハ無いノデアリマス、然ルニ其僅カノ違ヒデ、一方ハ内務省ノ管轄ニナッテ居リ、一方ハ進ンデ司法省ノ管轄ニ歸スル、尙ホ内務省ノ以前ニハ文務省ノ關係モアル、若シ之ヲ政府ノ望マル、如クニ處置シタイト云フコトナラバ、之ヲ一手ニ歸スベキモノデナイカト思フ、其點ニ於テ如何ニ考慮セラレタカ、折衝セラレタカ、承リタイノデアリマス

○山岡政府委員 矯正院ヲ司法省ニ存シ、感化法ヲ内務省ニ存スルト云フ點ハ、斯ウ云フ事例ハ監獄ノ施設ニモアリマスノデ、司法省監獄、内務省監獄ト云フノハ外國ニモアリマス、我國デモ從前ハ内務省ニアツタコトモアリマスガ、只今ノ御尋ハ制度ノ上カラデナク、實質ノ上カラグト思ヒマスガ、感化教育ハ二十年來發達シタル制度デアリマシテ、何等普通ノ住家ト違ハヌ設備ヲスルノデアリマス、主人ニ代ル教師ガアツテ、棟ヲ數個造ツテ、其處ニ寢泊リヲシテ居リマス故ニ、斯ノ如キモノハ内務省ガ所管スルノガ適當デアリマス、然ルニ矯正法ハ、單純ニ家庭ト云フ事ハ出來マセス、保護教育ヲスルノデアリマスガ、之ニ入レル者ハ性質ガ惡クナッテ居リマシテ、第一逃ゲテシマウト云フ不良性ガ一番惡イ、即チ警察ノ留置場ニ入レナケレバ、逃ゲテシマウヤウナ者ヲ收容スルノデアリマスカラ、本人ノ自由拘束ト云フ事ガ加ハリマス、然ルニ司法省ハ人ノ自由ヲ保護スベキ所ニナッテ居テ、憲法上ニ於テ自由ノ關係ハ保障サレテ居ル、サウシテソレハ司法省所管ニ屬シテ居リマスカラ、矯正法ハ司法省所管ガ適當デアルト考ヘマス、荒川君ハ之ヲ別ニ

スル必要ハ無イト云フ御考ノヤウデスガ、質ハ違ヒマセスガ、量ガ違ヒマスルト、矢張質ノ違フノト同ジヤウナ所迄來ルノデアリマス、ソレデ斯ノ如ク區別ニナツタ譯デアリマシテハ、所ハ殆ド接觸シテ居テ、決シテ變ツタモノデナク、唯ク程度ニ於テ其差ヲ認メルノミデアリマスカラ、此法ノ適用ヲ司法當局トシテ貫徹スルニハ、感化事業モ共ニ、管轄シナケレバ、木ニ竹ヲ接イダヤウデ其效ガ學ラヌト思ヒマス、其點ニ付テマダ御説明ガ無いノデアリマス

○山岡政府委員 内務省カラ司法省ニ持ッテ來ル方ガ、徹底スルデハナイカト云フコトモ、一面ノ見方デアリマス、制度ノ問題ハ汎ク考ヘレバ、感化院ヲ司法省ニ所屬セシメテモ、絕對ニ惡イ事ハナイカモ知レマセヌガ、先ニ中ス如ク、單純ナル家庭デアリマスカラ、司法ノ範圍ニ持ッテ來ルベキモノデナイト思ヒマス、ソレカラ之ヲ運用スル上ニ於テ害ガアルカト云フト、少シモアリマセス、學校長ノ訓誡ニ付スル事モアリマス、學校長ハ文部ノ所管ニ屬シテ居リマス、ソレニ少年ヲ付シテモ、本案ハ運用上何等支障モ無い、又内務省ノ感化院、是ガ責任ヲ以テ感化スル方法ヲ執ッテモ、本案運用上支障ハ無い、斯ノ如キモノハ、内務省、司法、文部ニ關聯スルモノデアリマスカラ、三省ガ協議ヲ遂ゲテ、相當ノ仕事ヲスルトナッテ居ル次第デアリマスノデ、ソレデ斯ノ如クナツタ譯デアリマス

○戸水委員長 モウ十二時デスカラト色々御質問ガアルヤウナレバ、別ニ日ヲ選ンデハ如何デスカ——ソレデハ明日午前十時ヨリ開キマス、今日ハ散會致シマス

午後零時三分散會